

## GEF の気候変動への適応に対する取り組み

気候変動のマイナスの影響に適応しようとする途上国を支援するため、地球環境ファシリティ (GEF) は、これら諸国の脆弱性の緩和と適応能力の構築に向けた一連のプロジェクトに資金を提供しています。

国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) の指針に基づき、GEF はまず 3 つの段階を踏んで適応に対処するアプローチを導入しました。

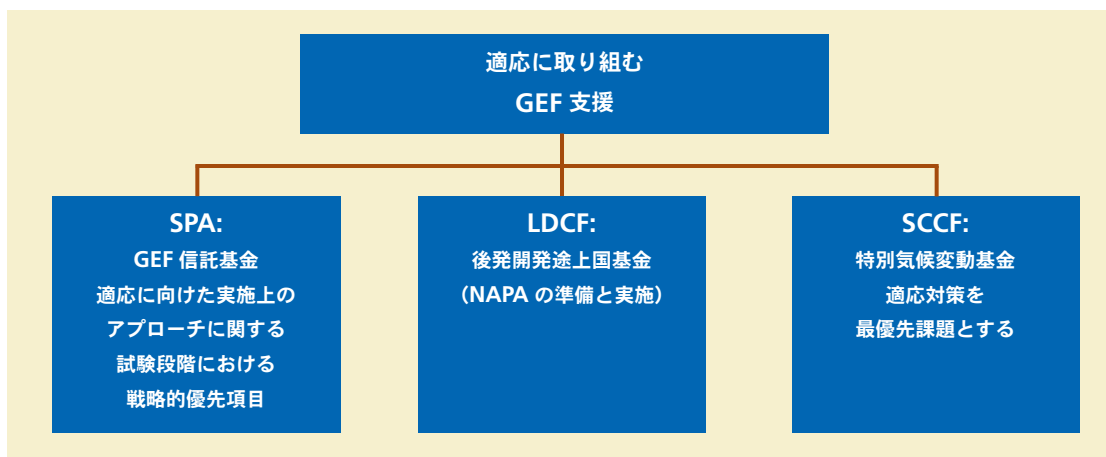
- 第 1 段階：脆弱性、政策上の選択肢、能力構築の現状を把握する調査を通じた立案。
- 第 2 段階：適応への準備とさらなる能力構築を目指す対策の特定。
- 第 3 段階：補償や他の介入を含め、適応を促す対策の促進。

温暖化の事実が一段と明らかになるにつれ、GEF に向けられた締約国会議 (COP) の指針には、プロジェクトの実施のための準備活動からいったん離

れる必要がある旨が強調されるようになりました。こうした指針に対応するため、GEF はまず、適応活動を支援する 3 つの異なる経路 (下図参照) を打ち出しました。現在、そのどれもが業務を展開しています。これらの経路から支援を受けるプロジェクトはみな、UNFCCC の指針の変化と歩調を合わせつつ、給水、農業、エネルギー、保健、脆弱な生態系をはじめとするあらゆる開発セクターに適応のための政策と対策を組み入れることを目指しています。

### 適応対策に向けた実施上のアプローチ： 試験段階における戦略的優先項目

適応対策に関する戦略的優先項目 (SPA) の目的は、脆弱性を緩和することと、GEF 業務のフォーカルエリアで気候変動の悪影響に対する適応能力を高めることにあります。GEF 信託基金の一環である SPA は、現地の適応ニーズに取り組み、しかも、GEF のフォーカルエリア全体で地球環境に利益をもたらすようなパイロット・プロジェクト



やデモンストレーション・プロジェクトを支援するものです。現地（ここでは開発が中心）と地球環境の両方に貢献できるプロジェクトは、主に地球全体に恩恵をもたらす性質のものであることを条件として、このSPAの適用を受けることができます。初期資金5000万ドルを受けて発足したこの試験的プログラムは現在すでに進行しており、数件のプロジェクトが準備されつつあります。

### LDCF：後発開発途上国基金

2001年に開かれたUNFCCCの第7回締約国会議での指針を受けて、GEFは、後発開発途上国(LDC)の深刻な脆弱性と限られた適応能力に対処するために後発開発途上国基金(LDCF)を設立しました。

主に保健、農業、給水、インフラといった開発セクターに貢献するプロジェクト案であれば、気候変動枠組条約のもとで新設された2つの基金、すなわちLDCFと特別気候変動基金(SCCF)を通してGEFの資金を受けることができます。

LDCFは当初、国家適応行動計画(NAPA)の作成資金を拠出しました。今やLDCの大半は、自国のNAPAを作成するための資金の供与を受けており、その多くは現在、この作業を完了させています。NAPAは、気候変動に対する緊急・早期適応策に取り組むにはLCDがどのような活動を展開すべきかを把握するためのもので、LDCFの支援をもとに今後実施されるプロジェクトの概要とその優先順位が掲載されています。

LDCFには現在、1億2000万ドルが自主的に拠出されており、うち1200万ドルはNAPAの作成向け資金とされています。UNFCCC第9回締約国会議では、NAPA作成をすべて完了させた後、できるだけ早急にNAPAの実施をサポートする資

金が必要である旨が呼びかけられました。LDCFに関する最終的討議は、カナダのモントリオールで開催されたUNFCCC第11回締約国会議で行われました。GEFには、残る1億800万ドルに加え、NAPAの中で指摘された優先的プロジェクトの実施向に向けて、資金がさらに集まるものと期待されています。

### SCCF：特別気候変動基金

UNFCCC締約国会議の指針に対応して設立されたSCCFは当初、以下の分野の支援活動を対象としました。

- (a) 適応
- (b) 技術移転
- (c) エネルギー、輸送、工業、農業、林業、廃棄物管理
- (d) 経済多様化

SCCFの支援は、気候変動によるマイナスの影響に適応するための活動が最優先されます。現在、同基金は、適応と技術移転（これには適応技術も含まれる）に関する指針だけを締約国会議から受けています。

GEF評議会は、SCCF資金の利用計画を概説したプログラム案を2004年11月に承認しました。その後、GEF事務局が初期資金として6000万ドルの拠出表明をとりつけ、うち5500万ドルは適応向け、500万ドルは技術移転向けとして割当を受けました。

GEFは、今後もSCCFの資金をさらに増加させていく予定です。すでにこの基金のもとで、アンデス、エクアドル、エチオピア、ガイアナ、ケニア、モザンビーク、タンザニア、ジンバブエに向けた8件の適応対策プロジェクトが承認されています。

### お問合せ・連絡先：

Global Environment Facility  
1818 H Street NW  
Washington DC 20433 USA  
電話: 202-473-0508  
ファックス: 202-522-3240